新京成 のんびりおでかけ途中下車

VOL.27 2009.10
発行／新京成電鉄株式会社
鉄道営業部 旅客サービス課
http://www.shinkeisei.co.jp/

Qiball（きぼーる）

©千葉市
▲Qiball（きぼーる）

千葉中央駅より東に直進して徒歩15分圏内、官庁街と商店街を結ぶ都市機能の要衝で、業務・商業の中心として発展が期待される地区です。この地区に、街をつなぐ、機能をつなぐ、人をつなぐ、をコンセプトに生まれたのが、新たなランドマークとしての「きぼーる」です。

Qiball（きぼーる）とは、「希望のボール」の意。本棟のガラス張りの吹き抜けには、シンボルでもある惑星を想わせる球体が。実はこの球体、7階から10階までの千葉市科学館の一部のプラネタリウムなのです。この他に医療施設や子ども交流館、子育て支援館、保健福祉センター、ビジネス支援センターなど、街と人をつなぐ機能を持った様々な施設が揃っています。

千葉城（千葉市立郷土博物館）

市の中心部でありながらも緑豊かな公園には、文化会館、中央図書館などの施設が集まり別名「文化の森」とも呼ばれていますが、中でも昭和42年（1967年）4月に天守閣をかたどって二の丸跡に建てられた郷土博物館は、往時の風情をかもし出します。

この郷土博物館は4層5階建てで、千葉市の歴史や千葉氏に関する資料の展示を行っています。また春は、隣接する亥鼻公園からライトアップされた幻想的な雰囲気を堪能できることでしょう。

©千葉市観光協会
▲千葉城（千葉市立郷土博物館）

千葉寺（せんようじ）

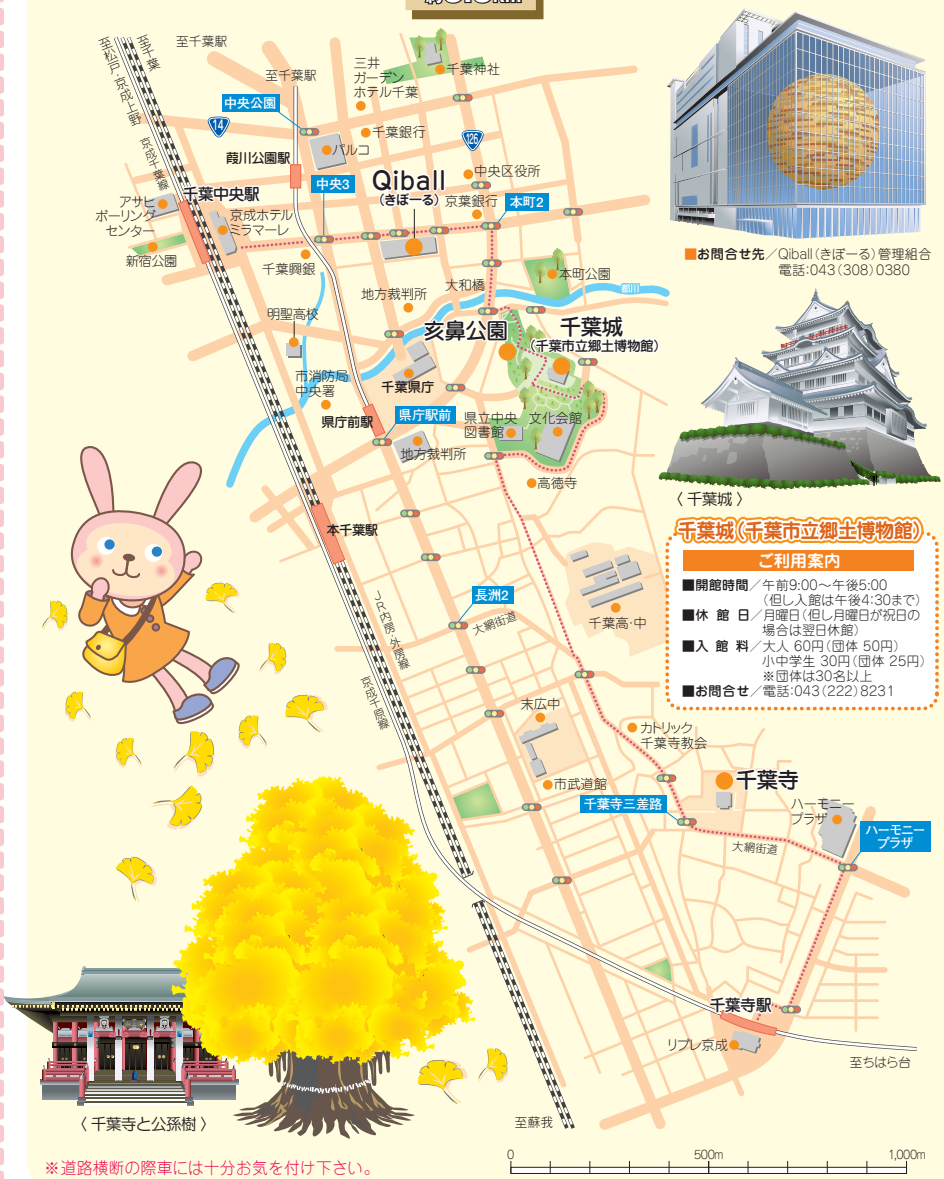
千葉寺は千葉市中央区にある真言宗豊山派の寺院で、坂東三十三観音霊場第29番札所です。正式名称は海上山千葉寺といいます。寺伝によれば、和銅2年（709年）この地を訪れた行基が本尊となる十一面観音を安置したのに始まり、聖武天皇の命により千葉寺と称しました。また、守護大名千葉氏の居城である猪鼻城（千葉城）に近いことから、歴代の千葉氏の祈願所になりました。

境内の県指定天然記念物のイチョウの巨木は、鎌倉・鶴岡八幡宮のイチョウよりも大きく、高さ約30メートル、目通り幹囲は8メートルもあり、今では千葉寺を象徴するものとして親しみ深い木になっています。また、現在では東京国立博物館に収蔵されていますが、明治43年（1910年）に天文19年（1550年）の銘がある鋳銅梅竹文透釣灯籠（国の重要文化財）が発掘されています。

©千葉市観光協会
▲千葉寺と公孫樹

千葉中央駅～千葉城（千葉市立郷土博物館）～千葉寺駅

約3.5km



■お問合せ先／Qiball（きぼーる）管理組合
電話:043（308）0380

〈千葉城〉

千葉城（千葉市立郷土博物館）

ご利用案内

■開館時間／午前9:00～午後5:00
（但し入館は午後4:30まで）
■休 館 日／月曜日（但し月曜日が祝日の場合は翌日休館）
■入 館 料／大人 60円（団体 50円）
小中学生 30円（団体 25円）
※団体は30名以上
■お問合せ／電話:043（222）8231

〈千葉寺と公孫樹〉

※道路横断の際車には十分お気を付け下さい。

エコでつながる
駅と街・人と心
新京成電鉄

新京成 のんびりおでかけ途中下車

VOL.28 2009.10
発行／新京成電鉄株式会社
鉄道営業部 旅客サービス課
http://www.shinkeisei.co.jp/

西蓮寺

西蓮寺は、山号を光明山といいます。江戸時代初期、文禄3年（1594年）に下矢切に創建された浄土真宗大谷派の寺院で、慶長18年（1613年）に現在地に移転されました。

西蓮寺の歴代住職は教育に関心が高く、江戸時代末期に本堂で寺子屋を開きました。また、明治6年には、近隣でいち早く同寺を仮校舎とし、松戸小学校（現在の中部小学校）が創立されました。境内には、教え子たちの手で建てられた碑が、今も松戸の変遷を見守っています。

▲西蓮寺

旧松戸宿の碑

松戸は、江戸時代に参勤交代の大名が宿泊する本陣などができ、水戸街道の宿場として発展しました。今でも多くの寺社が往時を偲ばせてくれます。いにしえに思いを馳せながら、歴史の街「旧松戸宿」を散策してみましょう。

▲旧松戸宿 本陣跡地の碑

眼鏡橋（小山樋門橋）

角町の坂川に架かる橋が、通称「眼鏡橋」・「レンガ橋」とも呼ばれますが、正式には「小山樋門橋」といいます。橋の上は旧水戸街道です。地元松戸宿振興会の町並み保存運動のおかげか、小山樋門橋の周りの街並みはなんとなくレトロな雰囲気が漂います。

浅間神社

浅間神社は比高20メートルの山頂部にある、いわゆる山岳信仰の神社です。

当社の創建は天保年間。祭神である木花咲耶姫命（このはなさくやひめのみこと）の御神徳は極めて高く、病難危難を祓い除き、女人安産子育ての神様として有名です。

祭事は、1月1日の元旦祭に始まり、2月は節分祭、祈念祭。7月は大祭、弁天社祭、水神社祭。10月は白宮祭。11月は七五三祝祭、新穀感謝祭と続きます。

また、神社を取り巻く林の木々は「極相林」といわれる群集に到達した状態になっています。こうしたタブノキ等を主体とする植生が今も維持され、千葉県指定天然記念物となっています。

▲浅間神社

松戸駅～西蓮寺～旧松戸宿の碑～眼鏡橋～浅間神社

約2.0km

※道路横断の際車には十分お気を付け下さい。

エコでつながる駅と街・人と心
新京成電鉄